

できていますか？

BCP

Business Continuity Plan

事例集

大切なビジネスを守る

予測できない突然の危機。
あなたの大切なビジネス資源である
人・モノ・お金・情報を失わないために
いざという時に備えていますか？

大切なビジネスを守る BCP事例集を公開しております

台風等の自然災害やサイバー攻撃等が発生した際に受ける被害を最小限に抑え、速やかに復旧・継続するには、平時から想定される被害を検討し対策をとることが重要です。

本事例集では、危機的状況においても事業を継続できるような様々な対策に取り組まれている九州地域の中小企業等の事例をテーマごとにまとめております。

事業継続に向けた取り組みの一助となれば幸いです。

【宮崎県内のBCP取組掲載例】

南海トラフ地震発生を見据え工場を移転新設。よろず支援拠点にも相談し、BCP策定に着手。BCPとHACCPの危機管理で類似点もあることから、新工場でHACCPの認定取得に繋がった。

※事例集 p 21

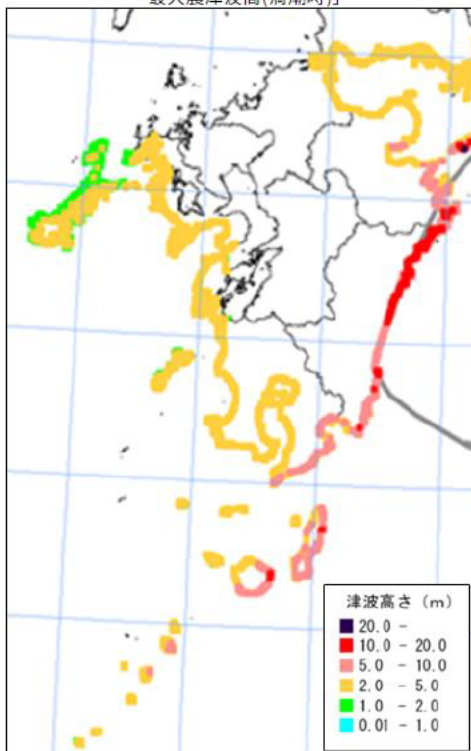
(宮崎市：株式会社宮崎アグリライス販売)



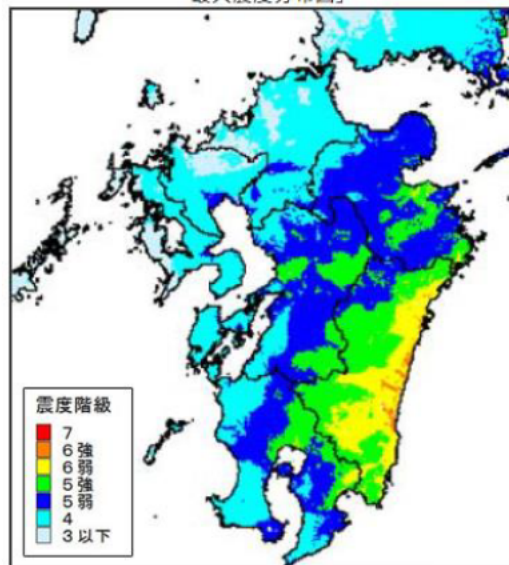
事例集はこちらから！↑

南海トラフ地震で想定される九州地域の最大震度分布図と最大津波高

「最大震津波高(満潮時)」



「最大震度分布図」



南海トラフ地震とは、静岡県駿河湾から日向灘までのびる南海トラフと呼ばれる海溝で、概ね100年～150年間で繰り返して発生してきたM8～M9クラスの地震です。

この他、九州地域は国内の他地域と比較して台風の上陸回数が多く火山活動も活発であり災害リスクが顕在しています。

出典：国土交通省 九州地方整備局 南海トラフ地震とは

お問合せ先

九州経済産業局 産業部 中小企業課 復興・事業継続推進室
TEL：092-482-5488

